

## 技術提案者特定基準

【配置予定技術者】

(1/2)

評価項目	評価の着目点			配点 (評価のウエイト)		
			判断基準		小計	
予定技術者の経験及び能力	管理技術者	資格要件	技術者資格等	<b>【様式1-4】</b> 下記の順位で評価する。 ① 技術士（衛生工学部門：廃棄物・資源循環） （旧廃棄物管理、旧廃棄物処理又は旧廃棄物管理計画を含む） ② RCCM（廃棄物部門）	① 3 ② 1.5	3
		専門技術力	業務執行技術力①	<b>【様式1-5】</b> 平成26年4月1日から公示の日までに完了した同種業務 <sup>*1</sup> 実績を下記の順位で評価する。 ① H31.4.1以降に完了した同種業務の実績がある。 ② H31.3.31以前に完了した同種業務の実績がある。 ③ ①②以外 ※1 同種業務は、市町村（一部事務組合を含む。）が発注したマテリアルリサイクル推進施設の交付金を受けた基幹的設備改良工事の発注に係る仕様書作成業務とする。 なお、管理技術者、照査技術者又は担当技術者として従事した実績のみ評価対象とする。	① 3 ② 1.5 ③ 0	3
			業務執行技術力②	<b>【様式1-4】</b> 建設コンサルタント（廃棄物部門）に係る業務の従事期間を下記の順位で評価する。 ① 当該部門の従事期間が10年以上 ② 当該部門の従事期間が5年以上 ③ 上記以外	① 3 ② 1.5 ③ 0	3
		管理技術力	迅速性	<b>【様式1-4】</b> 配置を予定している管理技術者の常駐場所（所在地）を下記の順位で評価する。 ① 広島県内の常駐技術者 ② 上記以外	① 3 ② 0	3
		情報収集力	地域精通度	<b>【様式1-8】</b> 平成26年4月1日から公示の日までに完了した本市域内・周辺での業務実績 <sup>*2</sup> の有無について下記の順位で評価する。 ① 本市域内における業務実績あり。 ② 広島県内での業務実績あり。 ③ 上記以外 ※2 対象とする業務実績は、市町村（一部事務組合を含む。）が発注した業務のうち、建設コンサルタント（廃棄物部門）のものに限る。 なお、管理技術者、照査技術者又は担当技術者として従事した実績のみ評価対象とする。	① 3 ② 1.5 ③ 0	3
		照査技術者	資格要件	技術者資格等	<b>【様式1-6】</b> 下記の順位で評価する。 ① 技術士（衛生工学部門：廃棄物・資源循環） （旧廃棄物管理、旧廃棄物処理又は旧廃棄物管理計画を含む） ② RCCM（廃棄物部門）	① 3 ② 1.5

【配置予定技術者】

(2 / 2)

評価項目	評価の着目点			配点 (評価のウェイト)		
	判断基準				小計	
予定技術者の経験及び能力(続き)	照査技術者(続き)	専門技術力	業務執行技術力①	<p>【様式1-7】</p> <p>平成26年4月1日から公示の日までに完了した同種業務<sup>*1</sup>実績を下記の順位で評価する。</p> <p>① H31.4.1以降に完了した同種業務の実績がある。</p> <p>② H31.3.31以前に完了した同種業務の実績がある。</p> <p>③ ①②以外</p> <p>※1 同種業務は、市町村(一部事務組合を含む。)が発注したマテリアルリサイクル推進施設の交付金を受けた基幹的設備改良工事の発注に係る仕様書作成業務とする。</p> <p>なお、管理技術者、照査技術者又は担当技術者として従事した実績のみ評価対象とする。</p>	① 3 ② 1.5 ③ 0	3
			業務執行技術力②	<p>【様式1-6】</p> <p>建設コンサルタント(廃棄物部門)に係る業務の従事期間を下記の順位で評価する。</p> <p>① 当該部門の従事期間が10年以上</p> <p>② 当該部門の従事期間が5年以上</p> <p>③ 上記以外</p>	① 2 ② 1 ③ 0	2
		情報収集力	地域精進度	<p>【様式1-8】</p> <p>平成26年4月1日から公示の日までに完了した本市域内・周辺での業務実績<sup>*2</sup>の有無について下記の順位で評価する。</p> <p>① 本市域内における業務実績あり。</p> <p>② 広島県内での業務実績あり。</p> <p>③ 上記以外</p> <p>※2 対象とする業務実績は、市町村(一部事務組合を含む。)が発注した業務のうち、建設コンサルタント(廃棄物部門)のものに限る。</p> <p>なお、管理技術者、照査技術者又は担当技術者として従事した実績のみ評価対象とする。</p>	① 2 ② 1 ③ 0	2
①合計点(配置予定技術者)				25		

【業務の実施方針等 及び 提案テーマ】

評価項目	評価の着目点・判断基準	配点 (評価のウェイト)
業務の実施方針等	業務に対する理解度、実施方針の独自性・有効性・具体性、実施体制・プロジェクトチームの充実及び事業実施スケジュールの具体性・実現性に着目し、優れた内容を高評価とする。	20
提案テーマ1	提案テーマに関する理解度、着眼点・課題抽出の適切性、提案内容の独自性・有効性・具体性及び説明者(管理技術者)の評価(理解度・専門性・意欲)に着目し、優れた内容を高評価とする。	20
提案テーマ2		20
②合計点(業務の実施方針等 + 提案テーマ)		60

【経済性】

評価項目	評価の着目点・判断基準	配点 (評価のウエイト)
業務の経済性	業務の経済性に着目し、コストに対する優位性を高評価とする。 見積金額に対する得点=15点×(最低見積金額÷応募者の見積金額)	15
③合計点(経済性)		15

総合計点(①+②+③)	100
-------------	-----